

着想から20年 3万人の実績

電気を使用せず、
地球環境にも優しい

遠赤外線加工寝具 使用者レポート集

すべての人を健康にー。



座

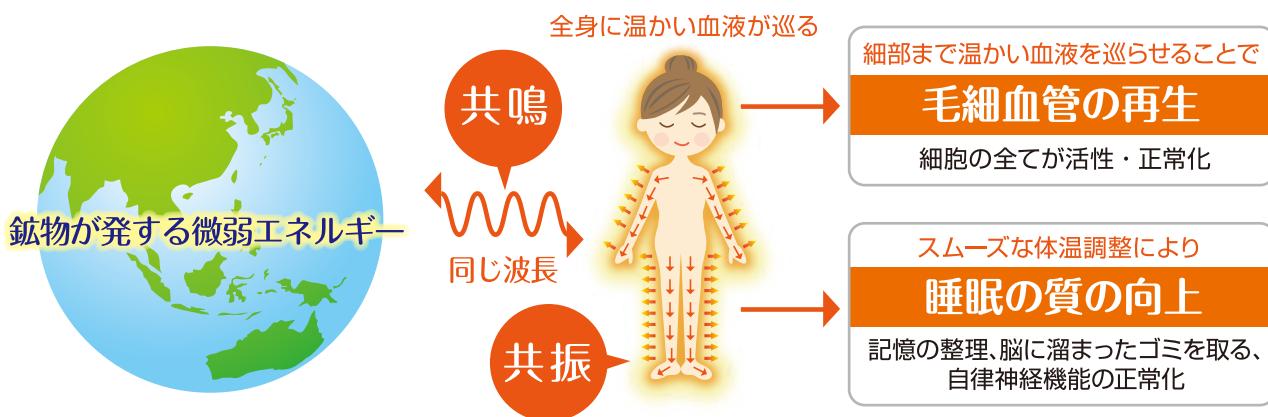
永久保存版

発行:PMC東京オフィス(2020年)

免疫力を高める究極の眠り

体温を上げ、血流を整えて、睡眠の力を100%引き出せば、免疫力が高まり、病気やストレスから身を守ることに繋がります。

電気を使わずエネルギーを創出する手段として、地球上に太古から存在する鉱物が発する微弱エネルギーに着目しました。研究を重ねた結果、特定の11種類の鉱物の組み合わせによる遠赤外線の波長が、体の内側で共鳴・共振反応をもたらし、熱を生み出すことが分かってきました。全身の隅々まで温かい血液を巡らせてことで、入眠に必要な体温調整をスムーズに行うことができるのです。体温を上げ、血流を整えて、睡眠の力を100%引き出しましょう！



あなたの健康のために 毎日の睡眠時間を活用してみませんか？

毎日の睡眠8時間×365日=年間約3,000時間を健康増進の時間へ！

当レポート集は遠赤外線加工寝具を使用した方々の記録です。

秘密は**11種**の
鉱石の組合せ



粉末状にした鉱石を混合

鉱石の組み合わせは10種類でも12種類でも同じ商品には成り得ません。
11種類の組み合わせにより人体と共鳴できる遠赤外線が放射できるように設計されています。

11種類の鉱石配合について主要元素の含有率を解析しました。

11種類の混合鉱石の特徴は、赤外線分光計（IR）による測定で、9.8μmを最大とした遠赤外線（3-20μm）を放射していることが確認されています。遠赤外線加工寝具に含有している金属元素を測定し、主要元素の含有率を求めたところ、遠赤外特性を示す元素が30%も占めており、より安定した遠赤外線を供給できることが分かりました。

NPO法人科学的根拠に基づく健康寿命を伸ばす会
理事長 河野 雅弘先生（元東京工業大学 生命理工学研究科 特任教授）

遠赤外線加工寝具 臨床研究データ 一覧

敬称略

日付	内 容	報告者	内 容
2002年2月6日	臨床データ	松原純一	金沢医科大学 胸部心臓血管外科 松原純一、神野正明 「遠赤外線加工寝具の臨床報告」
2011年7月8日～9日	学会発表	大町かおり	第23回日本運動器科学会 研究指導:聖隸クリストファー大学 大町かおり 志村直子 「遠赤外線加工寝具が体温及び身体柔軟性に及ぼす影響」 橋本由里奈 「遠赤外線加工寝具での安静仰臥位が下腿周径に及ぼす影響」
2013年12月20～22日	学会発表	大町かおり	第17回日本統合医療学会 聖隸クリストファー大学 大町かおり 「遠赤外線加工ひざ掛けが手指末梢血流および気分に及ぼす影響」
2014年9月1日	報告書	落合広子	医療法人トータルヘルス タカオカクリニックによるMRI試験 落合広子 「認知症患者の遠赤外線加工寝具使用前・使用後の効果検証」
2014年12月20～21日	学会発表	大町かおり (齋藤道雄)	第18回日本統合医療学会(ランチョンセミナー) 長野保健医療大学(準備室) 大町かおり 「電源を必要としない遠赤外線マットの効果検証」 座長:齋藤ファミリーデンタル院長 齋藤道雄
2015年10月3日	学会発表	岩崎嘉代	第33回日本歯科東洋医学会 岩崎歯科医院 岩崎嘉代 「電源を必要としない遠赤外線ひざ掛けパットが自律神経に及ぼす影響について」
2015年11月8日	学会発表	河野雅弘	第31回日本ストレス学会 学術総会 杏林大学大学院 東京工業大学 河野雅弘 「遠赤外線(テラヘルツ波)の生体作用に関する検証」
2015年11月8日	学会発表	福井浩二	第31回日本ストレス学会 学術総会 杏林大学大学院 芝浦工業大学 福井浩二 「遠赤外線毛布が血流に及ぼす影響に関する検討」
2016年3月16日	学術論文	福井浩二 (河野雅弘)	芝浦工業大学 福井浩二 (東京工業大学 河野雅弘) 「遠赤外線加工寝具が血流に及ぼす影響に関する検討」
2016年5月10日	報告書	河野雅弘	東京工業大学 河野雅弘 「遠赤外線加工寝具に担持された金属元素の研究」
2016年9月3日	学会発表	大谷憲	第18回日本褥瘡学会 パシフィコ横浜 株式会社PMC 代表取締役 大谷憲 「遠赤外線の体圧分散マットの経過と評価」
2016年9月11日	学会発表	永田勝太郎	第29回日本疼痛心身医学会(ランチョンセミナー) 横浜情報文化センター 千代田国際クリニック 院長 永田勝太郎 「健康と睡眠」
2016年11月17日	基礎研究	太田富久	金沢大学大学院医薬保健学総合研究科 環境健康科学講座 太田富久 「抗ストレス試験の報告書」(鉱石添付布のストレス低減作用)
2016年12月25日	学術論文	永田勝太郎	千代田国際クリニック 院長 永田勝太郎 「遠赤外線加工寝具が人体に及ぼす影響について」 「睡眠障害と睡眠用具 遠赤外線加工寝具の効果」全人的医療Vol15(2016)



第29回 日本疼痛心身医学会 ランチョンセミナー



睡眠時間を利用した健康法。着想から

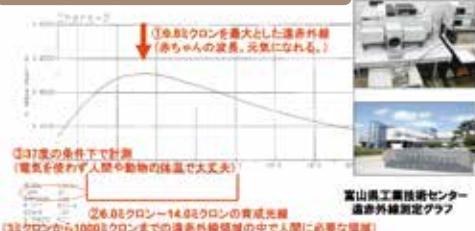
最終目標は保険適用
病院で使用されてこそ、
真に人を救える。



2000年	2001年	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年
<p>沿革と信頼性</p> <p>遠赤外線加工寝具開発者 大谷憲氏による着想</p> <p>1 毎日継続できる健康法とは何だろう 2 人体に負担をかけないよう電気は使いたくない</p>	<p>●試作品完成</p> <p>●金沢医科大学病院と臨床研究がはじまる</p> <p>●株式会社PMC設立 流通開始</p>	<p>●富山県工業技術センターにて遠赤外線の質を隨時検証</p>	<p>●鉱石を布面の部分的に加工 トルマリン単体よりも、鉱物の組み合わせによって効力を高められることを見出し、2009年までに組み合わせの改良を少しずつ行う。</p>	<p>●PMC東京オフィス設立 (代表:片平健一郎)</p> <p>●商標登録</p>	<p>●鉱石増量に成功、イチョウの化石を混合</p>	<p>●鉱石の(結果的)</p>		

● 使用した方からの輪が広がり、3万人以上の実績

2002年 富山県工業技術センターにおける遠赤外線測定試験



工場見学



台湾でも大人気



2007年 消臭・除菌効果がある空気触媒



エステ会社にて研修会



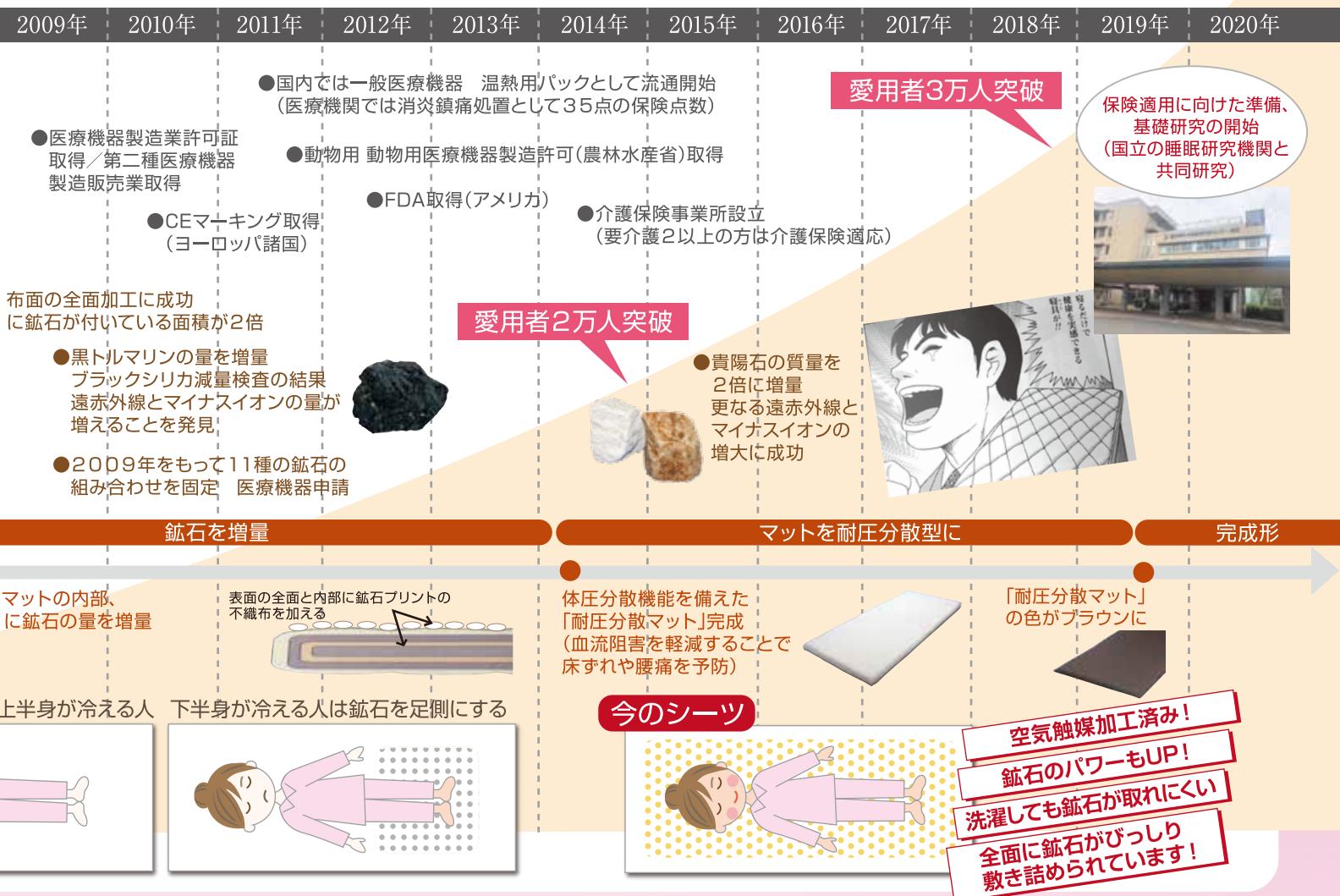
2010年 全国体験談発表会



2008年 使用した生地の遠赤外線照射の劣化試験



20年の歩み





船井本舗『ほんものや』さんから取材を受けました

◀過去に船井勝仁先生と6度の対談実績

バセドー病の症状が解消した!

高木 真紀子さん



何十年も不調に悩み続けて

私は遠赤外線加工寝具に出会うまで、十数年もの間、バセドー病と更年期障害による不調に悩み続けてきました。体に異変を感じたのは27歳の時。最初は「疲れやすい」と感じる程度でしたが、ある日、突然腹部に強い痛みが走り、検査の結果、バセドー病と診断され、甲状腺の薬を服用し続けました。しかし、体調は良くならず、不眠にもなり、睡眠導入剤や安定剤に頼るようになってしまいました。40代半ばの頃から、更年期障害も重なり、不眠症がさらに悪化。熟睡できず、朝になっても体は疲れ切ったまま。無理やり起きて、なんとか家事をこなす状態でした。

届いた初日からグッスリ!

この寝具を知ったのは、それから何年も経った平成29年。医師の夫が東京の学会に出席した際に遠赤外線加工寝具を知り、「試してみたらどうだ」と進めてくれたので、早速ベッドパッドとタオルシーツ、タオルケットを購入し、使ってみたら、驚いたことに初日からグッスリ眠れたのです。それまでは寝付くまで1時間以上かかっていたのに、3ヶ月後には10~20分で寝つけるようになりました。使い始めてから2年が経ち、今では毎日元気に過ごせるようになりました。

脊椎分離症からの回復!

西田 延康さん

大怪我で後遺症が残った

息子は、小学生の頃から陸上の長距離選手として活躍していたのですが、中2の駅伝大会で競技後に激痛に襲われ、5番腰椎の疲労骨折による脊椎分離症と診断されました。手術はできない部位及び症状なので、コルセットで固定し、痛み止めを使いながら回復を待つしかなく、治る確率は50%あるかないか。自宅近くの整形外科をはじめ、長距離選手専属のスポーツドクターや脊椎治療の権威の医師にも診てもらいましたが、主だった成果はありませんでした。

寝ているだけで完全に回復

発症から3年経った頃、遠赤外線加工寝具を知り、できることはすべてやってあげたいとベッドパッド、タオルケット、ブランケット、腹巻を購入しました。初めて使った翌朝、痛みで寝つきが悪かった息子が「ぐっすり眠れた」と嬉しそうに話してくれま



した。その後、息子の体調はみるみる回復、数か月後には、また走れるようになりました。進学もスポーツ実技試験のある国立大学を希望し、懸命な練習の成果もあって、試験ではなく



と中・長距離走で自己ベストを更新して1位に!試験は見事合格、怪我をしてからの日々を振り返ると、本当に夢のようです。

虚弱体質だった息子が元気になって京大合格!

加藤 栄さん

私の息子は虚弱体質で、生まれてすぐに異変が見つかりました。高熱が何ヶ月も続き、赤ちゃんなのに首や肩がゴリゴリに凝り固まっていて、まともに眠ることができなかったのです。

どこの病院に行っても原因が分からず、幼稚園や小学校では「1週間通って20日間休む」という日々を送っていました。中学に進学した頃には、頑張っていた息子も心身ともに疲れ果てていました。

そんな息子の姿を見て悩んでいたある日、「薬もいらない。寝るだけで健康になる寝具」という記事を読み、藁をもつかむ思いでベッドパットを購入しました。

そうしたら驚いたことに、それまで、夜寝つくまでに1時間はかかっていた息子が、ものの5分とかからずに眠ることができたのです。それも朝までぐっすりと。

その後、体調が順調に回復していったので、今度は長年の悩みだった頭痛と便秘の解消のためにニット帽と腹巻きを追



加購入。すると、ますます調子を取り戻していました。

そのおかげか分かりませんが、それほど勉強熱心ではなかった息子の成績が良くなっていました。部活とクラス委員を掛け持ちしながら、塾も行かずに、難関の京都大学に合格できました。息子の話では、よく眠れるようになったおかげで、集中力や記憶力が上がり、また、以前は「どうせ自分なんて」と考えがちだったのが、今では前向きに頑張れるようになったとのことです。



「ニット帽」と「万能かけパット」を使って勉強している、加藤さんの息子さん。



吹奏楽部で凛々しく演奏する姿からは、虚弱体質だったとは思えないほど。

死を覚悟するほどの膠原病が奇跡的に回復!

川嶋 由紀さん

数年前に、膠原病^{こうげん}と診断を受けた時、「私は病気と一緒に生きていかなければならないのか」と絶望していました。

当時の私は、「良いところがない」と言えるほど健康状態が悪く、健康診断では、肝臓、腎臓、膵臓、胃、大腸、血圧、白血球数と、あらゆる項目で異常値が見つかりました。「このままではまずい」と治療を進めていた時に、とどめを刺すように膠原病との診断が下ったのです。

その後に、足の指を骨折し入院することになり、その後徐々に関節が固まり、立って歩くことが困難になってきました。医師からはリウマチと診断され、なんと「発症から10年は経過しているかもしれない」と言われたのです。

退院後も状態は悪くなる一方でした。治療に使っていたステロイド薬は副作用が強く、直前まで自分がしていたことが分からなくなったり、子供の名前がパッと出てこなかつたりと、まるで認知症のような症状が出ていました。本当に、生きているのが嫌になるほどの日々でした。

※1 自己免疫機能の異常によって起こる病気。発熱、倦怠感、筋痛、関節痛、体のこわばり等が起こる。



体の痛みが取れて、よく眠れるようになら

少しでも良くなりたいと思っていたある日、以前購入していた遠赤外線加工寝具を思い出して、タオルケット、ベッドパット、シーツを使い始めました。

それからと言うもの、少しずつ体の痛みが和らぎ、よく眠れるようになりました。順調に回復していく、3ヶ月後には、ステロイド薬も弱いものに変わり、9ヶ月後には自力で立てるようになりました。その回復ぶりは、お医者さんが「何かやっているんですか?」と驚いたほどです。

さらに半年後にはステロイド治療が完全になりました。リウマチや高血圧の薬はまだ処方されていますが、薬を服用し続けることに抵抗があり、実はこっそり減らしています。それでも健康診断の数値は良くなっています、血圧もほぼ正常値まで改善しました。



体験発表全国大会 in 横浜ロイヤルパークホテル



2010年3月28日に、株式会社PMC主催の
「体験発表全国大会」が
横浜ロイヤルパークホテルにて行われました。



イルカさん・竹内先生・大谷社長 「夢の対談」

イルカさん



いい物を探すことが難しい時代になっています。
それは、物がたくさん溢れているからだと思います。
その中から本当の目をもって物を選ぶことは難しい
のですが、でも、いい物というのは本当に長く使って
いて自分で確かだなと思えるものだと思います。

※CM契約をしている訳ではありません。

竹内先生



タオルケットを羽織った瞬間に血流
が瞬時に速くなってきたのです。それ
が非常に感動的でした。使い始めて
ほんの数十秒でわかりました。

「認知度4から11となり家族も笑顔で暮らせるように」

福岡県福岡市在住 A.M.さん 女性

現在73歳の父は、50代で脳梗塞・糖尿病・高血圧を発症し、足に若干の障害が残りました。日常生活には支障なく過ごしていましたが、3年前に脳梗塞を再発し倒れてしまいました。昼夜逆転や大声を上げる、徘徊等の症状が出るようになり、常にイライラ、空腹感の訴え、生年月日・年齢・日付も言えない、私のことを妹だと言うようにもなっていました。老人保健施設に入所することになりましたが、3日目の夜、不眠で大声を出し周囲の人を起こして徘徊、放尿、スタッフへの暴力など問題行動を起こしてしまいました。翌日には退所の話が出来ました。どうにか落ち着いてくれる方法はないかと考えていたところ、よく眠れてリラックスできる寝具があると聞いたことを思い出し、その遠赤外線加工寝具とニット帽を購入し使い始めました。

父が寝ている間に、そっとニット帽をかぶせ、ブランケットをまとわせると、驚いたことに使い始めた日から暴力や暴言が劇的に収まり寝てくれました。翌日の昼間に行ってみると、ニコニコ笑顔で、倒れてから見たこともなかった新聞を読んでいる父の姿がありました。1週間たつと表情も穏やかになり、暴言や暴力はなくなりました。娘である私のこともしっかり認識し、自分の生年月日、年齢、友人の名前なども言えるようになりました。父の症状は落ち着き、会話も普通にできるほど回復しました。

そして笑顔を見たことのない父がにこやかに「人と話すときは笑顔で話さなければいかんね。

僕は昔から怒りよった。いかんね。」と意外な言葉を話し始めました。私には信じられない光景が目の前に起きました。ただ驚くばかりです。

父は施設入所時は痴呆スケールで認知度4の重症認知度でしたが、ニット帽を使用して約2ヶ月後、認知度が11の中度認知症と、以前より良くなっていました。この結果から、自信をもって父の状態が変化していると言えます。

この商品の驚くべき効果を実感しております。まだ車椅子の生活が続いているですが、入所前より患っていた足のむくみも概ね取れ、状態も落ち着いたため、入所時より服用していた薬の投与が中止となりました。この商品に出会わなければ、私たち家族は仕事もできず途方にくれ、家族崩壊もありえたと思います。

驚きました!そして娘さんの愛情に感激!

帽子をかぶるだけで
こんな効果が?と驚き!

認知症まで改善できるとは
すごいと思いました!



「脳梗塞で左半身がマヒ ～後遺症で悩む日々から脱出」

山形県在住 T.H.さん 60代男性

23年前の37歳の時、脳梗塞が原因で右半身がマヒしました。薬は飲まずにリハビリを続けていましたが、半年後、今度は左半身がマヒしてしまいました。その後脳溢血で倒れた母を20年間看病しながら、脳梗塞の後遺症に悩まされながらも、なんとか50歳までは!と願いながら必死で生きてきました。



58歳の時、「ただ寝るだけで良い」と遠赤外線加工寝具を紹介され、何の先入観もなく50日間寝たところ、20年間ずっと苦しんできた頭のしびれがなくなりました。この時感じたのは、「これは本物だ!」ということでした。

素晴らしい体験談、これは凄い
本物だと確信した。



上村カイロプラクティックオフィス
院長 上村高史先生

どの方の体験も身につまされるものがあり
感動しました。今日の体験発表会に
参加させていただき多くの人の体験
そして本物があることに感謝です。
今日はありがとうございました。

「ある日突然の腰痛…。 5万人に1人という病魔との闘い」

滋賀県草津市在住 K.F.さん 70歳男性・会社役員

昨年2月、突然の腰痛が私を襲いました…5万人に1人という難病“多発性骨髄腫”でした。骨を溶かし自然骨折を起こすという恐ろしい骨髄液のガンで、『免疫グロブリン』の値が7969(正常値は870~1700)という爆発的な数値になっていました。完治は望めず、余命3ヶ月と宣告されました。それでも前向きに考え、手術や抗ガン剤治療を行ないながら、入院している時も自宅でも遠赤外線加工寝具のマットを使い続けています。すると使い始めて9ヶ月後の検査で、『免疫グロブリン』がなんと!正常値に回復していました。

「この病気で正常値の範囲内に入るのは100人に1人位しかいない」と聞き、このマットの効果はスゴイ!と信じております。

免疫グロブリン
の数値

測定日	測定値	単位	基準値
2007.6.22	7969	mg/dl	870~1700
2008.1.10	2633	mg/dl	870~1700
2008.3.6	1657	mg/dl	870~1700

2007.6.22 数値7969 2008.1.10 数値2633 2008.3.6 数値1657

9名の発表タイトル

- 広島県 私、認知症。主人、脳幹梗塞。
- 山梨県 親子3代「アルファー家族」
- 京都府 ご主人の癌からの改善体験
- 愛知県 らくらく骨盤調整で腰痛解消
- 滋賀県 5万人に一人の病魔:多発性骨髄腫
- 東京都 子宮筋腫からの脱却
- 福岡県 認知症克服体験レポート
- 大阪府 わずか1ヶ月で車椅子も不要に!
- 山形県 私の人生を変えた寝具

「子宮筋腫も笑顔で 話せるようになりました」

東京都在住 K.M.さん 50代女性



私が赤ひげ堂治療院の竹内先生を訪れたのは3年前のことです。それまで、子宮筋腫で大学病院に5年程通院していましたが、子宮筋腫が10cmの大きさに達してしまい、手術するしか治療法はないと言われ、迷いながらも切ららない治療法があるのでないかと、手術を断った時でした。以前から竹内先生にアレルギーの治療を受けていた息子に勧められ竹内先生を訪れる、「切らなくて大丈夫です。必ず治りますよ。良いものがあるので!」と力強い言葉をもらいました。そして遠赤外線加工寝具を勧められ使ってみると、3~4ヶ月後あたりから、伴っていた子宮内膜症の痛みも和らぎ、検診の度に子宮筋腫が確実に小さくなってゆき、今では手術しなくてもよい大きさになりました。

この“電気を使わない寝具”は、まさに“優れたエコ医療製品”だと思います。

皆さん熱く語ってください、感激し
刺激をうけました。順位はつけられ
ないくらい、感動しました。



どの人も布団に寝ただけで身体が
よくなっていることにびっくり
しました。薬ではなく寝るだけで
よくなるのが素晴らしいと思います。

2011年 被災地支援では心身のケアとして大活躍



皆様からご支援いただきました
遠赤外線加工寝具を被災地30箇所で
役立たせていただきました。
多くの感謝状の中から市長様より
いただいたお便りを中心に
報告させていただきます。



株式会社PMC
代表取締役 大谷 寛 様

先日は、東日本大震災で被災した本府にご訪問いただき、沢山の義援金を賜りました。誠にありがとうございました。

ご寄附いたしましたプランケットは、被難所で生活されている高齢者の方に利用していただき、電気、ガス等のタイブリンクが途絶えている中でも大変暖かいと評議되었습니다。心より感謝を申し上げます。

今後は、一日も早くこの震災から立ち直り、光の光熱な施設を取り戻すため、市民と一緒になり復興に取り組んでまいります。今後ともよろしくご支援ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

平成23年4月23日
宮城県塩釜市長 律謙 哲

■宮城県塩釜市長 佐藤昭様より
2011年4月（2011年9月5日には
義援金をお届けいたしました）

宮城県名取市の保健所より
いただいた受け入れ証明書。
(宛名が「片平」ではなくて誤りで
「片山」になっています)
名取市保健所ならびに近隣の
避難所では鍼灸治療と
骨盤調整整体操が静かなブームに
なりました。



平成22年4月16日

株式会社PMC東京オフィス
代表 片山 健一郎様

名取市保健センター
保健師 関川 美子

受け入れ証明書

東北地方太平洋沖地震の支援として、下記の物品を無償で受け入れましたことを証明いたします。

記

1. 物品名 遠赤外線パッド 12点

2. 使用した方の感想

- 人の暖かさと似た「ほわーっ」とした暖かさで、いつの間にか眠りに就くことができました。
- 次の日も、目覚めが大変良かったような気がしました。とても高価な商品を寄付していただき抱き、大変感謝しています。
- とても暖かくて、気持ちよかったです。
- 軽くて、薄くてもとても暖かく、ぐっすり眠ることができました。ありがとうございます。



■宮城県多賀城市長 菊池健次郎様より
2011年8月



■宮城県名取市長 佐々木一十郎様より
2011年8月

■期間

2011年 ● 4月1日～3日 (七ヶ浜町、塩釜市、多賀城市、岩沼市、名取市)

● 4月9日～16日 (七ヶ浜町、塩釜市、多賀城市、名取市、宮古市、釜石市、陸前高田市、気仙沼市、東松島市、石巻市、女川町)

■支援内容

● プランケット (タオルケットと含め) 今回分120枚を被災地へ寄付。

● 市の健康増進課、保健所や避難所の医療従事者へ手渡す。

● 骨盤調整整体操を保健師の方々へ教える。避難所では避難者に教える。月館先生は鍼灸治療。

■メンバー

● 西田延康 (山梨の骨盤セラピスト) ● 大谷憲 ● 片平健一郎

● 佐藤誠司 ● 月館研 (漢法・赤ひげ堂 治療家)

■主な提供先・慰问先

● 宮古市保健福祉部健康課 ● 宮古保健所 保健課 健康促進グループ ● 釜石市役所隣の避難所内 企画調整係

● 釜石小学校 ● 多賀城市総合体育館 ● 塩釜市役所 秘書室 ● 七ヶ浜 国際村 ● 七ヶ浜 役場 ● 七ヶ浜 公民館

● 女川町勤労青少年センター ● 女川町スローライフビレッジ野の浜 ● 牡鹿半島の小さな漁村(電気がない)

● 女川町立病院 ● 石巻市の大谷社長の友人の薬剤師 ● 東松島市の保健所 ● 石巻市役所 ● 陸前高田市立第一中学校

● 陸前高田市民部健康推進課 ● 気仙沼市民健康管理センター「すこやか」 ● 気仙沼市立気仙沼小学校

● 多賀城市 天真小学校 ● 多賀城市民会館 ● 塩釜ガス体育館 ● 塩釜市 塩釜市公民館 ● 七ヶ浜市 松ヶ浜小学校

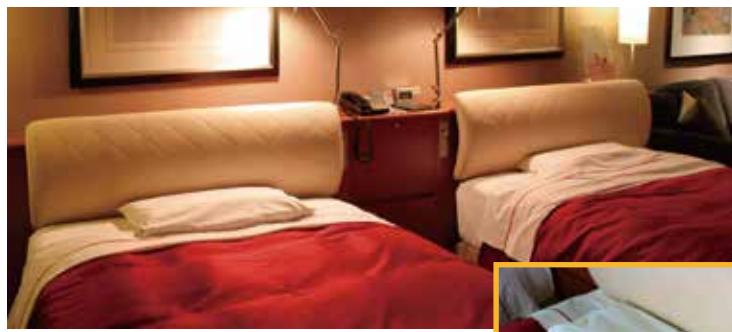
● 岩沼市民会館 ● 岩沼市総合体育館 ● 名取市保健所 健康福祉部保健センター



2016年 熊本地震ボランティアについて

俳優の塩谷瞬さんを通じて被災地へ遠赤外線加工寝具が届けられました。エコノミー症候群対策として有用です。塩谷さんも遠赤外線加工寝具のご愛用者です。

ホテルにて4000人にも及ぶ使用実績



枕

枕カバーはホテルのものです。

東京・汐留のホテル、

ロイヤルパーク汐留タワーの

「ドリームルーム宿泊プラン」の企画で

「遠赤外線加工寝具」が

導入されました。(2008~2012年)

ベッドパット

シーツはホテルのものです。下記感想は主にこのベッドパットの効果によるもの。

僅か一晩で!

体感、遠赤外線加工寝具を使用したお客様の感想のほんの一例

遠赤外線加工
寝具枕が良い

身体全体が
暖まる感じ

毎日使えば
元気が出そう

使用している間は体が
じんわり温かく感じた

すっきりと
目覚めました

眠りが深く
快適でした

普段、宿泊施設では
余り眠れないが、
今日はぐっすり眠れた

タオルケット1枚だけ
なのに寒くならなかった

枕を見たとき「大丈夫?」
と思ったのですが
寝心地は最高

首のコリも取れて夜中に
何回も寝返りしても楽ちん

非常に心地よい睡眠が
とれました

普段使用している
毛布より気持ちが良い

温かかったので、
商品を購入したい

いつも起きると
腰が痛むのが、
今日は無かった

ぐっすり眠れた

首の辺りが温かく
気持ちが良い

ポカポカになって
びっくりしました

身体の調子が
良くなった

寝覚めが
すっきりしている

ふんわり温かく
湯たんぽいらず

二回目ですが
本当に疲れが
取れます。不思議

リラックスしました

介護施設の声

金沢市S介護施設より

約1ヶ月後には、
循環不全が改善し
床ずれはほとんど改善

Aさん 96歳 女性



患部ステージ3から
ステージ2へ改善した

Mさん 87歳 女性



病院の声

金沢市の病院より

約3ヶ月後には、足の腫れと高血圧が改善
(最高血圧100→91)(最低血圧75→62)

むくみが回復した

Tさん 女性
大正13年12月11日生まれ
91歳、要介護度3

- ・アルツハイマー型認知症
- ・廃用症候群
- ・十二指腸 乳頭ガン術後
- ・高血圧症
- ・変形性膝関節症
- ・骨粗しょう症



老人ホーム 施設長の声

養護(盲)老人ホーム 自生園

施設長 外丸妙美さん

介護保険も使えるということで施設で使用することになりました。実際に使用して、皮膚が赤くなったり床ずれすることもなく入居者の方が快適になって本当によかったです。



全国から届く、喜びの声

「健康は、お金とは引き替えに出来ない！」

岩手県在住 Y.K.さん 女性 72歳代 2014.11.30

改善できた6つのこと

私は「遠赤外線加工寝具」を自分の体で試してみようと思い2013年10月30日から使い始めました。私がマットと毛布を使ってみて「改善できた」と思われるるのは、次のことです。

- 1) 体温がたった一晩で、35度台から36度台に回復したこと。
- 2) 25年間服用していた睡眠導入剤を止めることができたこと。
- 3) 使い始めて2か月位して、朝起きたときのだるさと共に咳と痰と鼻汁が大量に出る日が1週間も続き、その後臭覚が戻ったこと。またその後も目ヤニもびっくりするほど出るようになって治まること。
- 4) 日中に疲れ果てても一晩眠ると、翌朝には疲れが残らずすっきりと目覚められるようになり、夜中トイレに立ってもすぐ寝入ることができ、眠りも深くなったと感じていること。
- 5) 2013年の夏、上半身に発疹が出て痒くて治りにくかったのが、「遠赤外線加工寝具」を使っているうちに、気づいたらいつの間にかほとんど消えていたこと。
- 6) 左膝をぶつけてできた大きなアザが、思いのほか早い1週間ほどできれいに治ったこと。

心も身体もボロボロに、健康はお金とは引き替えに出来ない

私は、教員でしたが、51歳の若年退職に追い込まれる程、随分病気もして体がボロボロでした。当時は平熱が35度台、体温を1度上げる壁は高くて半ば諦めていました。ところが「遠赤外線加工寝具」にたった一晩寝ただけで、魔法のように1度(35.8度→36.8度)上がったのは本当にびっくりでした。眠っているうちに36度台になるとはだれが信じられましょうか。それ以来随分楽になりました。もう一つ大きな変化は、睡眠導入剤を止めたことです。私は48歳の時乳癌を告げられ、それからは癌に勝つための毎日となりました。告知を前後して眠られなくなり、そのことが恐怖となって始めた睡眠導入剤は25年間離せませんでした。服用しても早朝覚醒で悩まされました。ところが「遠赤外線加工寝具」で眠れるようになってから睡眠導入剤を止められそうな気がしてきたのです。今思えば「遠赤外線加工寝具」がもたらす深い眠りが自信を持たせてくれたのでしょうか。嬉しい気持ちで担当医に報告して、ついに止めることができました。

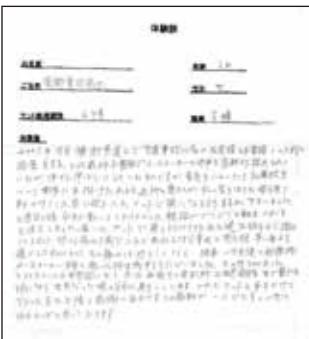


「○○さん、もうペースメーカーは不要ですよ！」

京都市伏見在住 E.Y.さん 62歳 主婦 2008.4.2

2007年7月のことですが、横断歩道上で左足指5本骨折と二ヶ所の捻挫をするという交通事故に遭いました。この交通事故の事もありますが、以前より不整脈なので医師からペースメーカーの使用を勧められていました。しかし、ペースメーカーの使用については、延ばし延ばしにしていた私でした。

ある日のこと、こんな状態の私ですが勇気を奮い起こし、松葉杖をついて散歩に出かけたのです。すると近所の知り合いの奥さんが、私の変わりはてた姿を見て声をかけて下さいました。その方は私を家に招き入れ、遠赤外線加工寝具のマットに横に



なるよう勧めて下さいました。その時、このマットはなんとなく私に良さそうに感じました。

その後も何度かマットに寝て体感させていただきました。体感が三度目の時です、今まで動いてくれなかつた親指がピクピクと動き、

感激しました。きっと神様が私に必要な物と教えてくれたのではないかと感じて、早速注文しました。

この遠赤外線加工寝具のマットを使う前の私は、眠っていると、時折左胸を驚かされたような痛みを感じ、これで死ねるなら幸せと思うほど、辛い毎日を過ごしていました。届いたマットで寝るようになってから、辛い毎日を過ごしていたのが嘘の様で、今ではその痛みが恐ろしくなりました。

遠赤外線加工寝具のマットを使い始めてから一ヶ月後の検診時のことです。担当医の先生が検診結果を見て「もうペースメーカー不要ですよ」と聞いた時は、我が耳を疑いました。

その後、320まであったコレステロールも平常値に下がり、今は四国十一番札所醍醐寺(かみだいごじ)まで登れるようになりました。元気だった頃の自分に戻りつつあります。

これも遠赤外線加工寝具のマットと声をかけて下さった友人のお陰と感謝の毎日です、この感動が一人でも多くの方に伝わればと思っております。ありがとうございました。



「期待以上に髪が復活、ニット帽ばんざい！」

石川県在住 M.A.さん 男性 41歳 2008.11.26

私は、特に自分の髪の毛のことなど気にしないで過ごしていました。そんなある日のこと、家族に「頭のてっぺんが、薄くなってない?」と言われ、自分で合わせ鏡を使って自分の頭を見て触れて確かめてみると、何とカッパのようになっているではありませんか、とても驚きその時はかなり動搖し、へこみました。まさか、自分自身がこんなになるとは…夢にも思いませんでした。

○○○21とか、アデラ○○などは、お金もかかりそうで、この状況をどうしたらよいものか…と考えていたところ、今年の10月初めに、PMCが育毛に良い「ニット帽」を新発売することを知りました。私は5年ほど前から、PMCのマットを使用しており、持病の腰痛が改善されすごく効果があることを実感していました。そんな訳でおそらく「ニット帽」でも血流が良くなり、育毛に効果があるのではないか…と思い、早速注文したところ、10月5日には商品が届きました。自宅に届いた「ニット帽」をかぶったところ、数十秒後には、頭がポカポカしてきて、自分自身で血流が良くなっているのを感じたことを覚えています。私はどちらかと言うと寝つきは元々良い方なのですが、「ニット帽」をかぶって眠るとさらに寝つきが良くなり、直ぐに深い眠りに誘われ、いつも熟睡しています。おそらくこれはマットとの相乗効果だと思います。使用し

はじめて1ヶ月ぐらい経った頃ですが、毛が薄かった場所が生えはじめました。約2ヶ月ぐらいして、全体的に毛の密度も濃くなり、とても嬉しいです。世の中には薄毛に良いとされる育毛剤などは沢山あり、薄毛で悩んでいる人もたくさんいると思います。けれど、それらを試し、なかなか効果が現れなくて悩んでいる人も沢山いると思います。そういった中で、私は最初にいい商品に出会い、しかも短期間で自分が期待していた以上の効果が現れたので、とてもラッキーだと思っています。家族もこの変化に大変驚いています。育毛と同時に気持ちまでも前向きになり、私としては今後がすごく楽しみです。

2008.10.5 より使用開始

使用後約1ヶ月弱(10/22)



使用後約2ヶ月弱(11/25)



「集中力アップで90点以上の成績で合格！」

東京都在住 T.M.さん 男性 20歳 (会社員) 2006.2.1



2006.12.15に頂いたお手紙

遠赤外線加工寝具に寝て1ヶ月が経過しました。とにかく朝起きると今まで使用した寝具とは違い、目覚めが凄く良く、前日の疲れが凄く取れることにまず驚きました。私は今、職業訓練校の電気・通信工事科に通っています。今まで自分はこんな難しい勉強にはついていけないと思っていたのですが、この遠赤外線加工寝具のマットに寝て学校の教科書を見ると、「なんだ、自分も頑張れるぞ！」と思えたのには驚きました。また、「自分には絶対できない」、「受からない」と思っていた今、学校で行っている国家資格の電気工事担当者の勉強が凄く簡単に思えた時は自分の脳波の凄さに驚きました。このとき思ったことは遠赤外線加工寝具があればどんな難しい資格でも取得できる力が自分に備わるという実感です。あと体重が激減いたしまして59kg→52kgまで落ちました。余分な脂肪が燃焼した為だと分かりました。随分温厚になりました。以前はちょっとしたことで怒ってしまっていたのですが遠赤外線加工寝具に寝てから自分をコントロールできるようになってきました。どうもありがとうございます。それと最後に、、、人に感謝できるように

なってきました。脳が健康になるということがこんなにも素晴らしいことなのかと実感いたしました。「世界中の 사람들이遠赤外線加工寝具で寝れば完全に世界平和が実現するんだ」と思いました。

2007.1.24 国家試験を終えて感想文

私は学校(電気・通信工事科)の勉強が凄く難しく、全然集中もできず、この道を諦めかけていたところでした。ところが遠赤外線加工寝具で寝始めてからどんな難しい勉強も頭に入り、どんな勉強も苦にならなくなりました。先日国家資格の電気工事担当者のAI第3種の国家資格を受けました。以前は20点の模擬テストの点数だったのですが、本試験ではなんと技術科目と法規科目が90点以上で合格でした！



何かお会いして
いますが会うたびに
表情も穏やかに
なっています。

「眠っている間に毛細血管が変化し理想の身体に変身！」

東京都在住 Y.S.さん 女性 37歳 2011.10.18

お気に入りのベッドパット、タオルシーツを愛用して約4ヶ月が経ちました。私の身体に起こった変化は…。

★痩せた（体重-2kg、体脂肪率はなんと-4%で現在19%）

★髪の毛に艶がでて伸び方も早くなった
(成長ホルモン増加のため)

★基礎体温が平均36.4度から36.8度に上がった

★体温上昇と代謝アップで運動効率が良くなりトリートメント（マッサージ、エステ）等の結果も一度すごく出ることと、その後の維持もしやすくなった（バストはDカップ→Eカップへ）。

といった感じで短期間に目覚ましい変化を体感することができました。特に37歳の私にとって体脂肪率19%を維持することは難しいことです。外食もしますしお酒も多少飲みますが今は大きな変動もなく体型を保っています。

体重は-2kgでしたが周りの人達からは5kgくらい痩せたように見えると言われて自然と笑顔でいることも増えました(^-^)v また私は以前からヨガや瞑想のトレーニングをしていますが、睡眠の質が良くなつたおかげで集中力が上がり感性が研ぎ澄まされ、より深く上質な瞑想ができるようになりました。それによってとても穏やかで健やかな心の状態で

過ごせていることに感謝の気持ちでいっぱいです。

大谷社長がおっしゃっているように、人は誰でも必ず毎日眠ります。その時間をこんなに有効的に活用できるお気に入りのベッドパット、タオルシーツをもう手放すことはできません。

本当にありがとうございました(^O^)



●毛細血管像

（血管の丸み、伸び、モヤモヤ感に注目）

使用前(2011.6.10)



使用後(2011.7.29)



「喘息の発作とアトピーから抜け出し、夢に向かう」

宮城県仙台市在住 N.S.さん 40代女性 2015.6.7

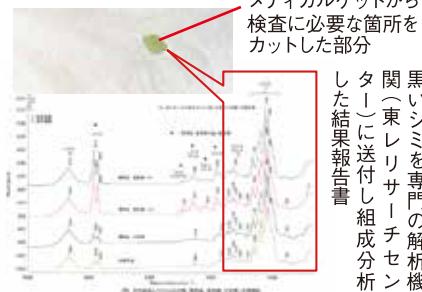
現在18歳になる息子は、幼少期からアレルギーが酷く、喘息・アトピー・鼻炎で毎週のように病院に通い、薬漬けの毎日でした。息子も薬を飲み続けるのが辛くて、飲んだ薬を直ぐに吐いてしまうほどで、このままではマズイと思い色々試してみたものの、なかなか効果の出るものはなく、結局は薬に頼る生活でした。

そんな中、息子が15歳の時に遠赤外線加工寝具と出会いました。早速試してみたところ、3ヶ月位経ったある時、喘息の発作が出ていない事に気付き、本人も「最近苦しくならない」と言い始めたのです。半年後ぐらいには発作が起こった時の為の吸入器だけになり、今ではその吸入器の出番も殆どなく

なりました。治療のためにステロイドを使い続けたアトピーもなかなか良くならず心配でしたが、タオルケットを使い始めて2年が過ぎた頃、下に敷いていたタオルケットに黒いシミが付いているのに気付いたのと同時に、アトピーが良くなってきているのが分かりました。特に傷だらけだった背中がキレイになりました。黒かった所も徐々に範囲が狭くなって、今では全身に使っていたステロイドも部分的になり、保湿剤だけで済むことも多くなりました。病院に行く回数も確実に減ってきています。

そして、幼稚園の頃から夢だった動物園の飼育員になるために動物の専門学校に通い始めましたが、懸念していたアレルギーも酷くならず、学校生活を謳歌しています。

この遠赤外線加工寝具のお陰で、体調が良くなつたばかりが夢まで広がり、本当に感謝しております。



「良すぎて返品できません！パーキンソン病の母にもすごい変化が！」

兵庫県在住 Y.S.さん 50代女性 2011.11.30

更年期が原因のむくみなのか、私自身、何とも言いうの無い体の重さを日々感じていました。せめてふさいだ気持ちだけでも何とかならないかと思い、この遠赤外線加工寝具にたどり着きました。合わなければ返品できる、というので思い切って使ってみることにしたのですが、良すぎて返品できません！むくみが出やすい時に使用すると解消されるのはもちろん、体調や肌の調子も良くなり、情緒的に安定して過ごせているのが自分でもわかるくらいです。

これはきっと病人にはとても良いだろうと思い、施設でお世話になっているパーキンソン病の母にも使ってみることにしました。薬が効かず体が固まってしまっているので、万能掛けパットをかけてマッサージしたところ、5分くらいで顔がお風呂上りのようにうっすらとピンク色になり、手が柔らかくなったように感じたのです。ヘルパーさんからも車椅子への移乗が軽くなったと言われました。そして、体を揺すると頭がグラグラと揺れ、手を握って上下させるといつもより抵抗感がないと言うのです。いつもは蟻人形のように首と方が一体化してガチガチの母が…です。後日、いつも母の喉の動きなどを見て下さっている言語聴覚士の先生も「今日は首が柔らか

い。痰が無くなって、喉の細菌の数値も減っている。」と驚いていたと聞きました。

母が病院を受診する日、待合室での待ち時間に帽子を被せ万能掛けパットをかけてマッサージをしました。最初はカチカチに固まっていた体が次第に柔らかくなり、胸の上で固まっていた左手がお腹まで下がり、掌や指をマッサージしていたら、握りしめていた手が柔らかくなり開いたのです。体が柔らかくなったので、またしっかりと座り直させる必要があるほど全身がグニャグニヤになつたのです。先生に「今開いたんです！ほらっ」と握りしめた手の中に溜まっていた垢を見せると、先生も信じるしかない状況でした。介護タクシーの運転手さんも、施設のケアマネジャーさんも、病院に行く前との様子の変化に驚いていました。

足を骨折し手術した主人、発達障害の息子、太り過ぎでメタボの弟…返品どころか思い切って皆にも買う決心をしました！



「終末期宣言を受けたのに、奇跡の生還をしました！」

福岡県在住 M.U.さん 58歳女性 2008.10.2

今年の6月末、主人が入院している病院の主治医の先生から「ご主人の容態が悪くなったので、来て下さい」という緊急の電話があり病院に駆けつけると、「ご主人は終末期です」と告げられました。敗血症で「これ以上の治療法はないです」と先生に言われ、鉱石が入った寝具を使用させてもらえないかとお願いし、許可を得て全部で9枚の遠赤外線加工寝具を持ち込み、使用しました。すると10分も経たないうちに呼吸が静かになり、1時間もすると冷たかった足も温かくなり、翌日、ICUからHCUに、5日後には何と一般病棟に変わることができ、その後、現在に至るまで主人の病状は安定していて、会いに行って様子を見るのが楽し



みな毎日です。

今から2年8ヶ月前、主人は犬の散歩から帰って来た際、犬小屋のところで転倒して頭を強く打ちました。その時は病院に行かずに様子を見ていたのですが、2か月ぐらい経った頃、主人の様子がおかしいので病院を受診したところ、硬膜下血腫と診断され、すぐに手術となりました。手術後、主人は大声で叫

ぶようになり、退院後もパニック障害を起こして夜も全く寝ない状況になり、精神病院に入院することもありました。精神病院では強い睡眠薬を飲まされ寝ているだけの治療だったので、私はその状況にとても耐えられず自宅に連れて帰ることにしました。そのうち介護施設に入所できることになりましたが、主人は大きな声で叫ぶので、またいつ退所させられるかと心配の毎日でした。

手術から半年ぐらいして、介護用お風呂を購入する目的で健康福祉展を行ったのですが、そこでこの遠赤外線加工寝具と出会いました。会場でタオルケットを試した日の夜、久しぶりにぐっすり眠れたこともあり、主人にも使わせてみようと購入し使ってみたところ、10分ぐらいで眠りにつき、それからは1年以上静かに過ごせました。しかしその後、食べ物を喉に詰まらせてしまい、点滴だけの生活だったり、胃瘻の手術で入院した病院で肺炎にかかり、床ずれしてしまうという理由で持ち込んだ寝具を使わせてもらえないようになりました。病状が悪くなってしまったが、そんな折、新たにベッドパットが発売され、入院中も許可が出て使えるようになりました。終末期宣言から3ヶ月、今、安定した状態でいられるのは遠赤外線加工寝具との運命的な出会いがあったからだと思っています。

全国から届く、喜びの声

「寝ているだけで!? 耳が聴こえるようになった！」

三重県在住 Y.Y.さん 80代女性 2018.12

自分では、健康にも気を付けていましたが、どこも悪いところもないだらうと思っていました。でも、やっぱり年齢的にならぬか、すごく耳が遠くなっていました。

大好きな『西郷どん』を家族と一緒にリビングの大きなテレビで観ていても全然聞こえないんです。そこで自分の部屋で、テレビに近づいて大きな音量で観ている生活でした。

そんな私に友人が遠赤外線加工寝具を勧めてくれました。そして、それを使い始めて一週間が経った時、いつもは聴こえない息子夫婦がしゃべっている声が聞こえるんです。今日はなぜ大きな声でしゃべっているんだろう?と思うほど会話が聞こえるのです。ふと気が付くとリビングのテレビの音が聴こえてきたんです。音量を確認したところ、いつもと同じだったんです。

「ただ寝ているだけで!? 一週間で!? 耳が聴こえるようになったー!」家族と一緒にリビングのテレビが観られることが嬉しくて…。この寝具と出会って本当に良かった!、と紹介してくれた友人に感謝しています。

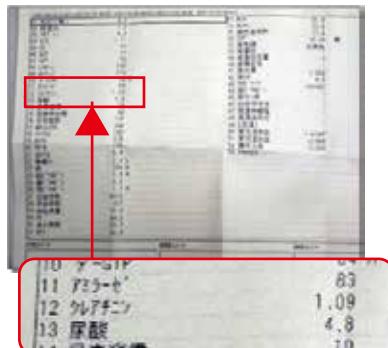


「これ、本当に君の腎臓かね? …と医者に言われました！」

新潟県在住 20代男性(会社員) 2008.2.8

以前より腎臓病を患っており、慢性の腎臓病はほとんど治らない病気と医者から聞いております。当然、治らない病気なので精密検査の数値は下がる一方…とうとう、腎不全になり、家族からの生体腎移植をしました。別の体内からの移植のため、一生の薬生活・一生の病院通い、いずれ人工透析の生活になります。精神面も弱くなってしまう事もありました。そんな時、遠赤外線加工寝具と出会い、タオルケットを肩からかぶり、半ば眠くなってしまう中で、自分の腎臓部がぽかぽかと熱くなっているのを感じました。もしやと思い、何か体によければ!という気持ちでタオルケットを就寝時に継続して使用しました。使い始めてからまだ1ヶ月も経たないある日、精密検査の結果、医者も驚くような事があったのです。「良くなっているよ! これ君の腎臓かね?」と言われたのです。悪くなる一方のはずの検査結果が、なんと! ほとんど移植当初の値になっているのです。

タオルケットの使用期間は1ヶ月もないくらいで…医者も自分も驚きました。



「施術には欠かせない存在に! 生理痛も改善！」

群馬県在住 Y.S.さん 30代女性 2008.12.26

自然治癒力を高める鉱物や植物のエネルギー



私はアロマセラピストをしています。サロンでは自然治癒力をコンセプトにしているので、可能な限りオーガニックの生命力の高いものを使用しています。他にも鉱物の配合されたクリームを使用し、自然治癒力を高め身体の歪みを改善させてゆく経絡セラピーの施術を行っていて、スタイルや身体の不調を改善させていくのに鉱物や植物のエネルギーがすばらしい効果を出してくれる事を日頃から実感していました。鉱物がプリントされた寝具などがあれば、もっと施術の効果が出やすくなるのでは?と思っているところに遠赤外線加工寝具に出会い、思い切って購入し施術で使用してみました。施術のときはベッドパットと膝掛けを使用していますが、お客様が眠りに入る早さや、深さ、身体の温まり方や筋肉のほぐれ方など、以前との違いを実感しています。

生理痛も改善し、やる気が倍増

施術で実感した寝具を自分で使用してみましたが、一番効果を実感したのは鎮痛剤を飲んでも効かなかった生理痛です。この寝具で寝るようになってから痛みが減り、今では鎮痛剤はほとんど必要無くなりました。改めて自然と(鉱物)と人間の繋がりを強く感じ感謝しています。

「メニエール症候群~30年間の苦しみからようやく解放されて」

北海道在住 S.F.さん 60代女性 2011.8.9

30代の時、第2子を出産した頃から、突然のめまいと吐き気で起きていられなくなり、一週間は家事が何もできなくなり、横になっているだけでした。病院で診察を受けるとメニエール症候群で、死ぬまで治らない病気と言われ、とても不安でした。症状が出ると、3週間の点滴、ひどい時は入院となり、何も食べられず、布団から起き上がることも出来ない状態が年に2~3回はありました。今年の1月に妹に遠赤外線加工寝具を勧められ、借りて試すことにしましたが、健康にとても不安だったので、自分でタオルケットとベッドパットを買って使うことにしました。使い始めて2ヶ月経った頃、また症状が出たのですが、病院に行くのが辛かったので翌朝までこの寝具で寝て、恐る恐る起きてみると、なんとめまいも吐き気もなくなっていました。



30代から30年以上も苦しんでいた病気は、現在起こらなくなり、元気で暮らしております。疲れたなと思ったら、日中でもベッドパットに横になり体のバランスを整えながら、洋裁・畠仕事にと動き回っています。

「喘息、動悸、不整脈がなくなり…9年ぶりに赤ちゃん出産」

宮城県在住 H.O.さん 30代女性 2009.10.28

苦しい発作より解放されました

私は以前から、疲れると動悸や不整脈が起り、さらに風邪をこじらすと喘息発作が出て苦しい思いを何度もしてきました。そのこともあり、2人目の子供はあきらめっていました。ある時、主人の勧めで遠赤外線加工寝具を使い始めたところ、1ヵ月後には動悸、不整脈が無くなつたのでした。苦しかった喘息発作もウソのように無くなりました。

天使がやってきた！

この寝具を使い始めて3ヶ月後に、9年ぶりに自然妊娠していることが判りました。妊娠中の経過や体調も良く、ひと晩寝るとむくみも引いて、妊娠中の体重管理も上手くできました。また腹巻をしていると胎児もとても元気がよく、母子共に健康で無事出産できました。産後も体型がすぐ戻り、夜中の授乳による睡眠不足も、短時間の睡眠で疲れがとれるため、元気に育児ができます。我が家に健康と天使を運んでくれたこの寝具にとても感謝しております。



「4ヶ月も続いた足の痛みが、一晩で消えた！」

福岡県苅田町在住 H.S.さん 男性 2015.3.26

2年ほど前のある日、愛犬を散歩に連れて行こうと玄関を出た瞬間、はしゃぐ犬に引っ張られ、コンクリートの階段を前のめりに転倒してしまいました。あまりの痛みに声が出せず、立ち上がりれないほどの状態で、医師の診断は「靭帯損傷」と「軟骨が擦り減っている」でした。毎週ヒアルロン酸の注射と2週間に1回水を抜く治療を続けてきましたが、痛みは治まることなく、右足大腿部前面も腫れたままでした。

ケガから4ヶ月後、知人の紹介で遠赤外線加工のサポーターを知り、この痛みが少しでも和らぐなら…という思いで購入し、早速装着してみました。すると1時間ほどで痛みが減少するのが分かり、さらには24時間後の昼にはほとんど痛みがなくなり、足を引きずることなく普通に歩いたり、手摺を使わずに階段を上り下りできました。4日後には軽くですがあぐらを組むことも出来ました。病院に行かなくてよくなったこと、痛みがないことがあります。お陰さまで仕事に支障がなくなりました。



「薬では治らなかつた線維筋痛症を克服！」

岩手県在住 K.S.さん 女性 2017.3.4

今から7年前に線維筋痛症を発病しました。筋肉・腱の痛みはレントゲンやMRIでは写し出されないのでなかなか診断してもらえず、5年目で専門医を見つけるまで12か所もの病院を回りました。この痛みが分かる先生にやっと巡り会え、線維筋痛症と診断され治療を始めることができました。



しかし、治療を重ねていくうちに薬では限界があることに気づき、「自分の免疫力で痛みを軽くすることはできないだろうか?」と思い始めました。そんなある日、『100歳まで元気でぽっかり逝ける眠り方』という本に大変興味を持ち、著者である大谷さんと片平さんのお話を聴きに行きました。「痛みと苦しさで2時間しか眠れず目が覚め、体を動かしてまた2時間眠るという生活が6年間も続いています」と伝えたところ、遠赤外線加工寝具をサンドイッチ状態で使うのが良いということで、紹介されたマットとタオルケットを半信半疑で1週間試してみました。2日目から痛みが軽減し、だんだん睡眠時間も長くなり、夜中に起きることはなくなりました。「このまま痛みがなくなればいい」という思いで、マットとタオルケットを購入し、使い続けました。家にいる時はひざ掛けを体に巻きつけています。そして、使い出してから、2週に1回の通院が5週に1回に減りました。この寝具を使うようになって、活力が湧き上がるようになってきて、仕事にも挑戦してみようという気持ちになったほどです。

「寝ている間に、健康でシミも消えてキレイに！」

京都府京都市在住 H.U.さん 女性・デザイナー 2013.11

遠赤外線加工寝具を使い始めて2ヶ月が経った頃、シミが濃くなつたので鏡を見ない様にしていました。それから3ヶ月経過した頃、鏡を見てビックリしました！シミが消えるほど薄くなっていたのです！！どの写真にも写っていたシミが写っていないのです。また、小鼻の黒い毛穴もいつの間にかキレイになっていました。肌もキメが細かくなりました。寝ている間に身体がキレイに改善されて、健康になる喜びを感じています。



使用前(2006年頃) 使用後(2012年現在)

40年来、左の頬にある2.5センチ程のシミが消える程薄くなりました。

今まで、人との出会い、物との出会いを大切に思って生きてきました。この寝具との出会いは『神様の贈り物』です。これからも大切にしたいと思っています。

全国から届く、喜びの声

「失明の危機から私を救ってくれた寝具は最高！」

岩手県在住 K.S.さん 男性 2016.11.4

2年前に黄斑変性症を患い、月に1回眼球に注射をする治療に通っています。病院の先生によると、「加齢に伴う黄斑部の老化と、紫外線の当たり過ぎやテレビ・パソコンから出る青色光によるダメージ等が大きな原因でしょう」とのことでした。一度発症すると治りにくく、失明する可能性があるとの宣告を受けました。心配ばかりで、何か良い方法はないかと思いあぐねていたところ、遠赤外線加工寝具に出会うことができました。早速、ベッドパット・タオルケット・アイマスクを使い始めましたが、その後4ヶ月も注射なしの嬉しい結果が続きました。それはもう大変な喜びでした。他にも

- ・眼だけでなく鼻詰まりも※アイマスクのお蔭で改善 ※製造終了
- ・血圧も150~160が120~130へと下がった
- ・体温も35.4度が36.5度へと上昇

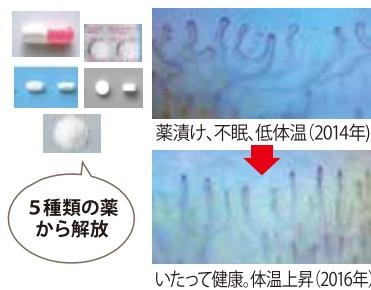
体が温まり、すぐ眠れて、熟睡ができる、気持ち良く目覚められて、これ以上ない至福の喜びですよね。「免疫力、免疫力」と唱えながら毎日布団に入るのが楽しみです。



「翌日から頭痛が消え、薬マニアから薬ざらいに」

岩手県在住 S.O.さん 56歳男性 2014.3.10

私はコンピューター関連の仕事をして35年になります。毎日、パソコンに向かう仕事ですが、連日の徹夜で体調を崩したり、ストレスで精神的に追いつめられることもしばしばでした。時には、急性胃炎・膀胱炎・尿管結石などが重なり、「自殺して楽になりたい」と思う事さえあったほどです。目の疲れや頭痛、肩こりは慢性化。運動不足やストレスによりおなかが張ったり便秘になったり、様々な症状で通院し、薬を常用する生活でした。そんな中、遠赤外線加工寝具と出会い、人体に良い周波数帯の医療機器で信頼できる上に、ただ寝るだけというのもポイントで、即購入しました。マットを使い始めた翌朝から目覚めがスッキリで、肩こりや頭痛も軽くなりました。すごく不思議な体感でした。こんなに早く効果が出るなんて思いもしませんでした。風邪もひきにくくなり、便秘も改善し、おなかも張りにくくなりました。2日目から薬は止めました。今まで薬オタクだった自分が、今では薬は害だと思っています。薬は使い様です。もちろん必要な場合はあります。しかし、まずは予防として免疫力を高める効果のある遠赤外線加工寝具が良いと感じています。



「脳梗塞の後遺症(激痛)が軽減！」

山形県在住 Y.S.さん 男性 2019.2

脳梗塞で倒れた私の妻は、8時間にも及ぶ大手術を受け一命を取り留めましたが、手術後、左上肢・下肢機能障害で要介護5となりました。デイサービス・訪問介護やリハビリなどにもお世話になりましたが、自分の事は少しでも自分でできるようにと病気と闘っていますが、脳梗塞の後遺症で体中の激しい痛みで、激痛を和らげるため一晩に何度もベッドから車椅子に移動させる日が続いていました。そのうち認知症と診断されました。しばらくして、体温を上げて血流を良くすることが睡眠には重要という話を聞く機会があり、冷え症の妻が安眠できるようにと、勧められた遠赤外線加工寝具を妻に使ってみることにしました。驚いたことに使い始めて2ヶ月で体温が上がり、血圧も安定してきました。一番驚いたのは、激痛による車椅子への移動が減り、介護の負担も減ってきたことです。今は夜もゆっくり安眠できるようになりました。



この“眠るだけの健康法”で妻の健康を取り戻せる希望を与えてくれたことに本当に感謝し、眠りに苦しんでいる方々にも健康の輪が広がれば幸せです。

「生きる力をくれた寝具～円形脱毛症からの脱却～」

愛知県在住 M.S.さん 70歳男性 2019.11

2017年4月頃、いつもより抜ける髪の毛の量が多い日が続き、季節の変わり目だからかと思っていたところ、3ヶ月ぐらい経ったある日、突然、髪の毛がどっさりと抜け落ち、今まで味わったことのない恐怖を感じました。

皮膚科で診てもらうと「ストレスからくる円形脱毛症」と言われました。薬を飲み続けることになりましたが、はっきりとした原因が分からない不安の中、髪はどんどん抜けていきました。

薬の嫌いな私は、薬を飲まずに治す方法はないかと円形脱毛症について色々と調べ始めていたところ、“遠赤外線加工寝具が身体にも髪の毛にも良い”と聞き、藁にもすがる気持ちで寝具一式に包まれて眠り始めました。そしたら、どうでしょう、自然と髪の毛が生え始めました！遠赤外線加工寝具のお陰で、髪の毛が徐々に増えていく喜びを感じ、寝具というのがどれだけ自分の体に大切なかを実感しました。2年経った今、行きつけの美容院の方に、「薬を使わずに自然に元気で若々しい髪の毛が生えることも凄いし、来店する度に髪の毛がしっかりととしていることも考えられない。」と驚かれています。

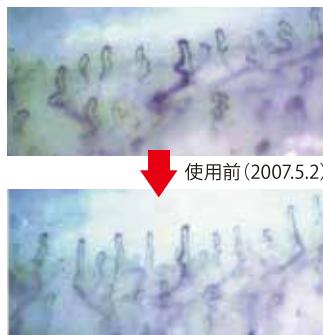


「35年間34.5℃の超低体温の私が正常値に！」

埼玉県在住 M.K.さん 58歳女性 2007.6

若い頃から様々な病気をしてきたため、大量ステロイドの投与も受け、一命を取り留めたのですが、その後、後遺症に苦しんでいるうちに「左大腿骨骨頭壊死」「慢性腎臓炎」を患っていました。超低体温で冷え、体温調節が機能していませんでした。あちらこちらの病院をわたり、東洋医学的なこともいろいろやっています。そしていつも健康情報にアンテナを張り巡らしているお陰で、やっと遠赤外線加工寝具に辿り着くことができました。

初めてサロンを訪れ、毛細血管の観察でびっくり！タオルケットを羽織ると勢い良く血液が流れ出すのです。体温を測り、またびっくり！病気のある左はとても低く、使用前34.5度だった体温が、使用後36.2度になっているのです。電気を使わずに身体が温かくなるのが凄い！早速購入して5日目、ベッドから出た時の体温を測ると36.2度ある。足がつることもなくなり、かなり良い眠りを得られています。眠っている間に血流も良くなり、健康になれるなんていいですね。これで私も私の周りの大好きな方々も、もっと元気になってHAPPYになれます。



「卵巣囊腫の悩みがなくなった！魔法の寝具に感謝！」

富山県在住 T.S.さん 女性 2013.3.27

3年前に卵巣囊腫と診断されました。それから処方された薬を飲み続け、直徑9センチほどに腫れていた卵巣が1年半ほどかけて直徑6センチほどに小さくなりました。しかし、その頃受けた血液検査(腫瘍マーカー)では、診断時に正常だった2つの項目が異常値になり、子宮内膜症と診断されてしまいました。半年後には更に数値が上がっていました。

薬を飲み続けているのになぜか腫瘍マーカーの値は高くなるばかりで、どうしようもない状況に不安な日々を過ごしていた今から9ヶ月前、この遠赤外線加工寝具に出会いました。使い始めてから3ヶ月後、2つの数値のうち、1つが正常値になりました！半年後にはどちらの数値も余裕の正常値になっていました！小さくならずに停滞していた卵巣の腫れも、なんと、直徑3センチほどの大正常な大きさまで小さくなりました。あっという間の出来事でした。魔法の寝具に感謝するばかりです。



■患者コード 11318		検査結果リスト					
		検査名					
グルーブ	項目	基準値	H22.02.26	H24.09.09	H24.09.15	H23.10.10	H23.11.10
女性		(H2002-11月)	(H21.03-11月)	(H22.03-11月)	(H23.03-11月)	(H24.03-11月)	(H25.03-11月)
先端学能検査	心電図	～60	28	48.7	78.7	62.1	15
C.A.上昇	～99	28	48.7	78.7	62.1	15	
心電図～%	～99	28	48.7	78.7	62.1	15	

「脊柱管狭窄症から、歩けるまでに回復」

愛知県在住 H.S.さん 80代女性 2018.9

3年前に脊柱管狭窄症と診断され、それから家の中でも杖は欠かせず、ソファーから立ち上がるのも大変で、10歩先のトイレに行くにも何かにつかまって歩いて、やっとたどり着くという感じでした。それでも日々少しずつ良くなり、杖をつければバス1区間ほどは歩けるようになりました。ところが昨年、よく歩いたのが裏目に出ていたのか、また腰痛がひどくなり、立ち上がるのも杖を使わなければならぬほど足腰に力が入らなくなりました。



そんな時、娘が遠赤外線加工寝具のマットを購入し使ったところ、「朝起きるときの体のこわばりがなくなった」と言って、私にも同じマットを買ってくれました。初めてそのマットで休んだ翌朝、腰痛がないことに気がつき驚きました。起き上がる時も、ベッドの横の棒にしがみついてやっと体を起こしていたのが、軽く起き上がることができました。それからまだ1ヶ月ほどですが、腰痛は起きておらず、足取りも軽く、今は家の中では杖は必要ありません。一時は加齢と病気のせいでの「もうだんだん歩けなくなるのかな」と落ち込んでいましたが、今は「まだまだ自分の足で歩いて生きられるぞ」と、毎日痛みのない体とマットに感謝して過ごしています。

「親子の関係に限界！家庭崩壊寸前の脱出！」

岩手県在住 A.K.さん 40代男性 2014.2

小学校の入学式の後、先生やお友達、父兄の方々が初めて顔を合わせる教室で、奇声をあげて机の上に立つ息子いました。何かおかしい…定期的に受診をし、親子でカウンセリングを受けながら様子をみるとこと4年、ADHD(注意欠陥障害)/LD(学習障害)と診断されました。



取組み合いの
ケンカ (小学生時代)
穏やかさを取り戻した現在
(中学1年生)

薬を飲み治療を続けてきましたが、中学生になっても、薬の副作用や薬が切れる時間帯の衝動的な行動や攻撃的な言動に悩まされる毎日でした。医師にも相談し薬の量も増えましたが、副作用も気になりました。食欲が落ちどんどん痩せていく息子、気分が落ち込み自殺でもするのではないかと心配する毎日、そんなとき、知人から遠赤外線加工寝具を紹介され、発達障害の子どもの脳に良い効果が出ていることを聞き、早速ベッドパットとタオルケットを使用することにしました。一週間経過したあたりから、睡眠障害もあった息子に起きたら薬を飲ませることを忘れる程、穏やかさを取り戻していました。集中力も出てきたのか、学習障害もある息子が「明日は漢字テストがあるんだ！」と机に向かっている姿と対話ができたときには、家族で涙が溢れてきました。



「漢法・赤ひげ堂」 患者様からの体験談

遠赤外線寝具を使用された
治療院「漢法・赤ひげ堂」の患者様から
喜びの声をたくさんいただきました。

血液が一瞬で流れるのを見て、 ピンときました。

私は、1978年に治療院「漢法・赤ひげ堂」(東洋総合治療の専門)を開院、西洋医学では見放された数多くの患者さんの治療にあたってきました。ここでの治療は、東洋医学的な診断と氣功診断に基づいており、著名人やプロスポーツ選手も通院しています。

同時に、世界中からの多くの弟子たちを受け入れ、彼らは世界の10ヶ国以上の国で活躍しています。指導を受けた外国人の弟子は500人に及びます。

●低体温は万病のもと

東洋医学、西洋医学を問わず言えることは、「低体温は万病のもと」だということ。ということは、体温が一定の温度を維持していると、病気は改善しやすいのです。免疫力と体温の関係は科学的に証明されています。特に、寝ているときの体温の低下をいかに防ぐかが健康長寿につながります。人間なら誰でも夜間、

治療院「漢法・赤ひげ堂」院長
竹内 信幸先生



寝ている間に基礎体温が生理的に下がるもので。そのため、脳梗塞を発症する人の8~9割が最も体温が下がる朝方に集中しています。それらを防ぐには、腎臓が冷えないよう(夜中にトイレに起きるのは腎臓が冷えるからです)、①血流を上げることと、②体温を平常近くまで上がる体质にすることがポイントとなります。私の治療も、この二つを理念としています。

遠赤外線加工寝具を使用すると、多くの人は基礎体温が1℃くらい上がり、免疫力が高まるだけでなく、多くの症状が改善することもあります。

私自身も、睡眠をとるときは、遠赤外線加工寝具を愛用していますが、体の調子がよくなるだけでなく、直感が働きやすくなっているという効果を感じています。座禅をしているような感覚なのです。

子宮筋腫が小さくなった

鳥取県在住 M.N.さん 40代女性

鳥取在住のメイクアップアーティストですが、東京でのメイク講演会の際には赤ひげ堂さんに通っています。

とにかく体の調子が悪く、何をやってもやる気が出ず、朝は起きられずに、仕事が辛く感じ、出来れば毎日横になっていたいといった状態でした。ある日赤ひげ堂さんで遠赤外線加工寝具を使うように勧められ、早速使い始めました。その後みるみる体調が回復、やる気も出てきて、海外でのイベントも大成功に終わりました。更に嬉しいのは、この寝具を使い始めて3ヶ月が過ぎた頃の子宮筋腫の検査で、3つあった子宮筋腫が、一番大きかった1つを残し消えていたのです。さらに残っていた筋腫も半分くらいに小さくなっていましたのです。本当に嬉しくて、普段は車での移動の際にも使用し、とても重宝しています。



薬を飲まずに 緑内障の驚異的な改善

東京都在住 60歳男性・会社役員

これまで緑内障で定期的に検診を受けてきましたが、遠赤外線加工寝具を使用して2ヶ月後の検診で初めて緑内障の数値が低下していました。この間は特に食事療法などもせず、今までと変わらない生活でしたので、心当たりはこの遠赤外線加工寝具しかありません。更に4ヶ月後の検査では、視神経の改善が見られたのです。ほぼ正常な状態に回復しているということです。処方された薬も飲んでいなかったことも明かし、1度死滅した視神経は医学的に回復しないということで、病院の先生も驚いていました。

黄斑変性症という治療方法が無い、目の難病が改善

鹿児島県在住 80歳男性

私は黄斑変性症というアルカロイド蛋白(アルツハイマーと同じ病原体)が原因で起こる目の病気を患っています。黄斑変性症は難病で、少しでも改善するように2ヶ月に一度、鹿児島から飛行機で赤ひげ堂さんへ治療に伺っています。2年前にマットや枕カバーを使い始めましたが、約1ヶ月半で快眠になり、3ヶ月目頃、眼科で眼底検査を行ったところ黄斑部に改善が見られたとの診断を受けました。更に3ヶ月後には、眼科の先生も驚いて「経過がとても良いです。何かされていますか…?」と尋ねられたほどです。目や脳の血液循環が良くなり、アルカロイド蛋白が代謝し出したからということです。難病の改善が出来たことに大変喜んでいます。

2度の脳梗塞で右半身不随の寝たきりだった母が外出

S.T.さん

88歳になる母は、2度の脳梗塞で右半身不随になり寝たきりでした。右足のむくみがひどく、糖尿病も患っており、薬を服用していましたが、血糖値が150もありました。それが、遠赤外線加工寝具を使用してから3週間ほどで120まで減少し、ひどかった右足のむくみが改善されつつあります。また、寝たきりで気持ちが沈んで家にこもりがちだったのですが、前向きになって外出できるまで快復して喜んでいます。

足の冷えが改善。体温35℃台、最高血圧は100以下の私でした

78歳 女性

体温は常に35℃台、最高血圧は100以下だった私でしたが、遠赤外線加工寝具を使い始めて2週間で体温が36℃台になり、最高血圧も130台に上がってきました。その後は体調も良く、目を手術して以来悩まされていためまいも改善し、この寝具で寝ていると体全体が温かく、足の冷えも改善されてきました。



入院している父親の尿管癌が消失

A.M.さん

58歳の父は膀胱癌のため摘出手術をしましたが、尿管への転移が発見されました。そこで入院している父親に遠赤外線加工寝具をプレゼント。尿管と腎臓の摘出手術を控えていましたが、入院中この寝具を使用して1ヶ月半後の検査では、癌が消失していて手術の必要がなくなり、外出許可も出ました。こんなことで親孝行が出来て良かったです。

6000回の不整脈がなんと6回に激減

60歳 男性

自分的には健康で、体格も良く、働き過ぎで疲れるくらいです。ただ血圧が高く、以前から不整脈が続いている。先日の心臓の検査で、1日6000回の不整脈と言われました(拍動6~8回に1回のペースで不整脈)。それが何と、この遠赤外線加工のマットに寝る様になってから3ヶ月後の検査では、1日6回のペースまで激減していました。



時差ボケになる憂鬱感から解放

R.S.さん

仕事の関係でアメリカの大学に行くことになりました。今まで飛行機で往復した後は必ずひどい時差ボケが何日か続くので、今回も行くことに気が進みませんでした。しかしこのタオルケットをかけていれば時差ボケにならなくて済むということで、使ってみることにしました。すると何とビックリ! 時差ボケが一切なかったのです。それから時差ボケになるという憂鬱感から解放され、その後も安心して海外に行っています。

常に枕カバーとタオルケットを持ち歩いています

44歳 女性

ピアニストの仕事がら移動も多いために体の負担が大きく、今まで月に1回は頭痛、めまい、吐き気で救急病院に行ってました。それが遠赤外線加工寝具を使うようになってから、それまで悩んでいたことが一切無くなり、体の負担が大きいときでも体がもつようになりました。そんな訳で移動先には常に枕カバーとタオルケットを持ち歩き、そのため枕が変わっても良く眠れ、疲れも溜まりにくくなりました。



『100歳まで元気でぱっくり逝ける眠り方』収録

専門家の声

大谷憲、片平健一郎著
『100歳まで元気でぱっくり逝ける眠り方』
(あさ出版2013年)より転載。

2013年12月1日
『100歳まで元気でぱっくり逝ける眠り方』
出版記念講演会



心身の健康に優れた点が多くあり、 知恵や人生の財運をも与える

世界和平連盟創会主席 吳 錫銘先生(台湾)



「遠赤外線加工寝具」は私たちがこれまで巡り会えた中で最も不思議な健康法である。永年、私は肉体的、精神的健康法について世界各国で指導してきた。肉体的、心理的、精神的バランスの調整法で以て、聖者心境に到達せしめることができる。この方法を使って、一生薬を使わず医者にかかりないで充分健康で楽しく生きることができる。そして生命を終える時、充分満足して安心して尚且つ痛みで苦しむことなく人間の世界から離れる(死ぬ)ことができる。一般的には口に泡を飛ばしながら道を説く口先だけの宗教家に疑問を持っている。私は学者であり、大学の博士教授であり科学者の一人として宣伝手段に責任を持たなければならない。私はこのかた30年来科学的証拠を積み上げてきた。たくさんの研究者が健康用具の効果を述べている。私自身も身を以て科学的な成果を体験した。例えば薬品を使わず医者にもかかって居ない。私の顔色は良く、顔のシワも伸び、全体が柔らかく、声も澄んでいて、動作が敏速になった、私は63歳ではあるが40歳の人と同じくらい見える。私の作り話でなく、本当のことである。アメリカの大学の著名な教授の大村恵昭博士がOリングテスト、インドのソロヤンソン大学莫絲博士のPIP能量撮影機による検証、中国武漢体育学院夏全教授の身体、脳のコンピューター分析、インド阿育吠陀瑜珈大師Raies Kumar Mishra博士の量表測試算等枚挙にいとまがない。

そして日本の「遠赤外線加工寝具」に巡り合って以後、私は人類の健康面の貢献に役立つと思った。3年前、日本世界和平会副理事の安部優秀博士(この人は20年来の日本の学生であ

る)が「遠赤外線加工寝具」を紹介してくれた。彼女が人体の健康に十分有益であると言い、台湾の発展に役立てれば良いと言った。安部博士は72歳ではあるが体は健康で外見は50歳ぐらいに見える。元気に歩いて、日本各地や台湾や各国を飛びまわっている。

「遠赤外線加工寝具」は人類の健康面の貢献に役立つと確信するものである。血流観察装置を使って、「遠赤外線加工寝具」を体感する前と後の血流の状態の変化をはっきりと測ることができる。これは科学的に十分な実証方法であり、私が「遠赤外線加工寝具」を人類の社会的健康に貢献するものであることを推薦する理由である。

結論として心身の健康に優れた点が多くあり、智慧や人生の財運をも与える。

- ①「遠赤外線加工寝具」は24時間いつでも実践できる。それは気功を24時間いつでもできるのと同じである。
- ②メタボ効果。ここ3年で私の体重は82kgから67kgになった。しかし体は依然として健康で精神も充実、容姿も衰えず私の心身靈方法以外では長い間、実践したおかげである。
- ③財運を呼び込む智慧は肉体的に健康であれば人生は順調に行く。肉体が健康で心が平らかで静かであれば智慧は容易に湧いてくる。人の体気が旺盛になり事業をやってみると手応えを容易に得ることができ、財運が簡単に順調に手にはいる。人生すべて思いのまま円満に行く。

以上、台湾語の原稿を日本語訳した内容です(2014年)



国内外の公的機関から吳先生へ贈られた数々の賞状



2013年、台中で行われた吳先生主催の2万人規模の平和イベント。日本国は東日本大震災時に多額の寄付を吳先生からいただきました。



〈プロフィール〉

世界和平連盟WPL総帥。中華民国大日如来沸学総会理事長。国連国際交流医科大学医学博士。アメリカ東洋医学博士。台湾大学政治研究所主席法学博士。国際各大学院長・教授、など。2001年、吳錫銘博士教授は国連NGO世界和平教育者国際協会IAEWP世界総会の常務理事及び台湾会長を担当した後、世界和平連盟WPL総帥を創設。

深い睡眠は子どもの脳を育てる!

エジソン・AINシュタインスクール協会代表 鈴木昭平先生



私は、「エジソン・AINシュタインスクール協会」の設立をはじめとした知的障害児教育に取り組んできました。知的障害を克服するために有効な方法として、私は3つのメソッドを提唱しています。それは、「両親の意識改革」と「超高速学習」、そして「血流・血液状態の改善」です。脳の働きを高めるには、酸素が不可欠です。人間がいちばん酸素を多く取る時間は深夜です。ですから、睡眠時に酸素の供給をいかに増やすかが脳の働きを高めるうえでキーポイントとなります。睡眠の質が悪い、つまり呼吸が浅いと酸素供給ができず脳が休まりません。結果的に前日のストレスを翌日に持ち越すことになるのです。ぐっすり眠るには、血流をよくすることが大切です。そのためには、足を冷やさないことが必要不可欠となります。足が冷えていると、結果的に腸を冷やしてしまうこと

になるからです。小腸は、「第一の脳」と言われるほどで、不登校の子は、腸に不調を抱えているケースが少なくありません。腸を冷やさず、きれいにすることによって、栄養吸収力が高まり、血流をよくすることができます。体をあたためて寝るようにすると、子どもはぐっすり眠れます。私は、北は北海道から南は沖縄まで、障害児を育てる1369組*の両親とお子さんに、血液・血流状態を改善するなどのトレーニングを施してきました。通常は、血液が入れ替わる3~4カ月で成果が表れ、3歳前の子であれば、1年以内で目に見えるほど症状が改善します。知的障害児をはじめ、子どもたちは、優れた能力を秘めています。子どもたちの可能性を引き出すためにも、遠赤外線加工寝具をすすめていきたいと思います。

*2020年2月現在は2400組

ぐっすり眠ると、翌日のプレーが違う

元横浜DeNAベイスターズ 多村 仁志選手



体が資本の私は、体を休める眠りが以前から大事だと思っていましたが、どんなものが「質のいい眠り」で、どうすれば「質のいい眠り」がとれるのか、よくわかつていませんでした。縁あって、「遠赤外線加工寝具」のことを知りましたが、半信半疑で実行してみると、実に体調がいい。疲れがすっきりとれるのです。私は、もともと寝つきが悪いほうでした。試合の興奮状態を引きずってしまうため、夜になんでもなかなか寝つけず、どうしたものかと悩んでいました。眠れないと、疲れもとれませんし、イライラしますから。それが、本書の「遠赤外線加工寝具」を実行しているうちに、驚くほどコトツと眠れるように。非常に寝つきがよくなりました。しかも、眠りも深

いようで、朝までぐっすりです。必要な眠りがとれているためか、朝もパッと起きれるようになったのです。「眠れる」ということは、単純なことのように思うかもしれません、私のようなスポーツ選手にとっては、とても重要なことなのです。試合のストレスがその日のうちにリセットできるから、体の疲れもさらなる、精神的にもリフレッシュできます。この方法を実行していると血流がよくなって、古傷にも効くような気がしています。体も柔らかくなつたようで、ここ一番の「瞬発力」も發揮できるようになりました。選手として、1日も長くプレーしたい。そのためには、これからも「遠赤外線加工寝具」を使い続けていこうと思います。

痛みの悪循環を断ち切る「遠赤外線加工寝具」

坂井医院院長(整形外科医師) 坂井 学先生



私は、西原克成先生(医学博士、日本免疫治療研究会会長)に学び、痛みの原因を根本から取り去るには、細胞を元気にする(活性化する)ことが重要だという結論にたどり着きました。従来の治療は、表面上の痛みを軽くするだけの対症療法で、根本的な治癒を遅らせてしまいます。こうした間違った治療法が「治りにくい体」をつくり、痛みの悪循環に陥っていくのです。細胞を元気にするには、エネルギーをうまく活用することが大切です。これを実現するのが、「温飲食、鼻呼吸、骨休め(体

を横にする)、あたためる」という生活習慣。本書の「遠赤外線加工寝具」も、非常に有効な方法のひとつです。これらを実行していくことで、毛細血管まで血液が行きわたり、痛みのもととなる血流障害を改善してくれます。特に、眠っている間は、体温が下がってしまうので、この間に体をあたため続けることができれば、痛みの緩和・改善に大きな効果がみられるでしょう。



大谷憲、片平健一郎著
『100歳まで元気で
ぼっこり逝ける眠り方』
(あさ出版2013年)より転載



ストレス軽減、 口内炎もできにくくする体質に

さいとう みちお
口腔外科医師 齋藤 道雄先生

歯科医院で診察を待っている時間は、「痛い」「怖い」と患者さんにイメージさせ、ストレスを与えます。それを払拭するには、自律神経機能の安定を図ることが肝要と考えた私は、患者さんに「遠赤外線加工寝具」を推奨し、効果を上げています。自律神経のバランスが乱れているかどうかを最も簡単に知る方法は、体温を測ることです。交換神経、副交感神経ともに過剰に緊張してしまうと、血流障害が起り、低体温になります。数十個の細胞がベストの状態で活動できるのは36・5℃から37℃であり、それは体の中で起こる酵素やタンパク質の化学反応に最も適した温度なのです。体温が35・5℃に下がると臓器も冷え、身体の働きが極端に低下して、免疫力が下がります。口腔では、舌や唇に口内炎ができやすくなります。体

温の低下は、ストレス過剰の生活や運動不足など、現代社会の弊害が体質まで変えてしまっていることが原因と考えられます。そこで私は、患者さんに「遠赤外線加工寝具」を自宅で実践するように指導しています。その結果、ほとんどの人が2カ月ぐらいで血流がよくなり、皮膚温が上がり、呼吸が落ち着き、胃腸の働きがよくなっています。来院時は35℃代だった体温が36℃前後を示すようになります。口内炎もできにくくなつたのです。睡眠の質が低下すると、自律神経のバランスが崩れて血圧の上昇を招き、心臓や血管に大きな負担がかかります。また、ホルモンバランスの乱れや免疫力の低下を招き、生活習慣病を誘発します。こうしたストレスが原因の睡眠障害にも、「遠赤外線加工寝具」が非常に効果的です。

遠赤外線が眠りの質を向上させる

長野保険医療大学 保健科学部 リハビリテーション学科 教授
(掲載時:聖隸クリストファー大学 リハビリテーション学部 理学療法学科 教授)

遠赤外線加工寝具の効果を調べるために、健康な20歳代の男性10名を対象に、特に加工のない寝具と遠赤外線加工を施した寝具を用いて、次の変化について研究しました。
①15分間横になった(寝ているが目を覚ましていない)あとのふくらはぎの太さの変化と自律神経の働きの変化
②30分間横になったあとの鼓膜内温度および身体の柔軟性の変化
①では、2種類の寝具間で、ふくらはぎの太さに違いはありませんでしたが、自律神経の働きは、遠赤外線加工の寝具のほうが交感神経の働きを減少させることが確認できました。
②では、鼓膜内温度は加工寝具のときに上昇し、身体の柔軟性は加工のない寝具のときに低下しました。これらの結果から、遠赤外線加工を施した寝具で寝ること(つまり、あたため睡眠の実践)は、加工されていない寝具で眠る場合と比べて、

おおまち
大町 かおり先生



「交感神経の働きを穏やかに」し、「脳内温度を高め」、「寝ている間の身体を硬くしない」と言えます。「交感神経の働きを穏やかにする」ということは、眠りの質を向上させること、「脳内温度を高める」ことは、うつや認知症を予防・軽減すること、「寝ている間の身体を硬くしない」ことは、睡眠時や起床時の腰痛予防が期待できます。今回の研究は、健康な若い男性を対象に行いましたが、15~30分間という短時間横になっているだけであるにもかかわらず、このような結果が得られました。通常は、毎日6~8時間を寝具の上で過ごすことになります。睡眠は累積するほど差が出ると考えられますので、遠赤外線加工寝具使い続けることにより、健康的な体を手に入れられる可能性が高まると言えます。

「遠赤外線加工寝具」で高いリラックス効果が見られた

早稲田大学人間情報科学科 教授 宮崎 正巳 先生

大学では環境応答論という授業で睡眠の重要性を説いています。人間は、およそ1日の3分の1を「睡眠」に使います。「睡眠」は、人間の根幹をなす生命の営みと言ってもいいでしょう。この睡眠をいかに快適に過ごせるかで、日常の生活の質を高めることができます。睡眠中は、平均して90分サイクルで、レム睡眠とノンレム睡眠が繰り返されます。人間は、日々繰り返される睡眠で、新しい知識や、新たに獲得した技術を身につけるという報告もあるほどです。さて、少数例ではありますが、睡眠中に心電



図から、この自律神経を分析した結果、遠赤外線加工寝具の実践によって副交感神経が優位になるケースがありました。副交感神経が優位になるということは、「体がリラックスできている」ということを表します。これは、自分自身の体を快適に維持していくこともあります。また、遠赤外線加工寝具の実践者には、末梢の微小血流量においても、増加傾向が見られました。これは、血液の流れがよいという証拠です。遠赤外線加工寝具は、より健康的に暮らしていくための大きな助けになるでしょう。

『最高の睡眠は血流で決まる』収録



大谷憲、片平健一郎著
『最高の睡眠は血流で決まる』
(かんき出版2018年)より転載

専門家の声

視床下部も元気を取り戻し、自律神経が整います

都立駒込病院脳神経外科部長 篠浦 伸禎先生

現代のストレス社会の中で健康にすごすには、まず、自律神経を整えること。自律神経が整っていれば、多少のストレスにも負けることはありません。主役を担うのが、脳の視床下部という自律神経の中核です。視床下部は睡眠にも大きく関わっています。たとえば、私は、患者さんが起きたまま脳腫瘍の摘出をする最先端技術の手術を多数行ってきましたが、視床下部を圧迫している腫瘍を摘出している最中に患者さんの意識が低下し、手術を中止せざるをえないことがあります。視床下部は寝たり

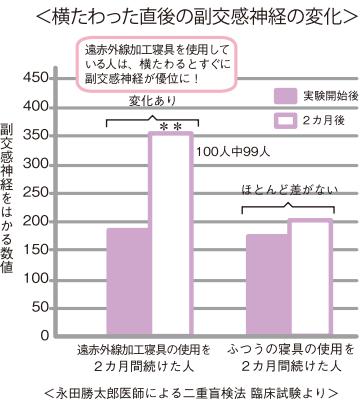
起きたりという人間の活動をコントロールしているため、手術で少しでも視床下部を圧迫すると、患者さんが眠くなり意識が落ちるので。そこで有効なのが、パーカーフェクト睡眠です。パーカーフェクト睡眠にすることで体の血流が増えて熟睡できるため、昼間は交感神経が刺激され、自律神経が整います。視床下部も元気を取り戻し、活動と休息の切り替えが上手にできて、仕事のパフォーマンスも上がるのです。

使用者は横たわるだけで副交感神経が優位に

千代田国際クリニック院長 永田 勝太郎先生

私は現代医学を基調にして、東洋医学、心身医学を用いて治療(全人的医療)を行い、その流れの中で、不眠の研究も行っています。病気の多くが生活習慣の乱れから起こることを考えると、自らの日常生活をコントロールするセルフコントロールがたいへん重要です。なかでも、パーカーフェクト睡眠の効果には大きく期待を寄せ、不眠治療にあたっては、最初に睡眠チェックを行っています。身体をあたため、血流をよくするパーカーフェクト睡眠を続けていると、自律神経の機能が高まります。生体のホメオスタシスの

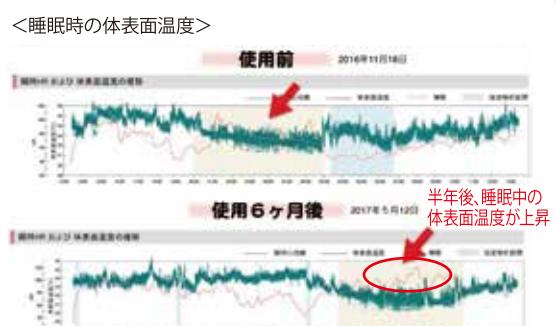
バランスを整える効果があり、どんな環境であっても横たわるだけで副交感神経が優位になります。実際に、心拍変動を記録して自律神経の機能を評価したのが次図のデータです。
(グラフが副交感神経の反応を示すもの)。



脳の疲れや細胞の修復も進む

医療法人トータルヘルスマネジメントクリニック院長 落合 広子先生

私は三重県を拠点に、公衆衛生医師として、メンタルヘルスを中心としたトータルヘルスの研究、診療を行っています。良質な睡眠により血流がよくなり、深い休息が得られることで、活動のレベルも上がっていきます。これは多くの患者さんの診療を通して実感していることです。一例として、28年前から双極性障害(躁うつ病)と診断されていた53歳の男性を紹介しましょう。診療にあたって、まずは心と体の基本的な生活改善と、パーカーフェクト睡眠を指導しました。睡眠が脳の健康にも大きく関わってくるためです。24時間モニターで自律神経、心電図、体温の変化を測定したところ、6カ月後には睡眠時の副交感神経の活動が大きく、覚醒時との差が出ていることがわかりました。これは、覚醒時はアクティブに活動し、睡眠時はリラックスして深い休息が得られて



ることを表しています。睡眠時に副交感神経が優位なのは深い休息が得られている証拠であり、その分、脳の疲れや細胞の修復も進んでいるのです。よく眠ることで、基礎体温も上がっていきました。貧血症状がおさまり、肝機能と甲状腺機能も改善、躁うつ状態も軽減していました。食生活も含めた生活の改善で、早ければ、2~3カ月でうつ状態が改善する場合もあります。大事なのは、考えすぎないこと、そして、良質な睡眠を含めた生活改善で身体本来が持つ調節機能を高めることです。



毎年継続している実践研修会



2015年軽井沢にて



2016年米原市にて
元東京工業大学
生命理工学研究科 特任教授
河野 雅弘先生



2016年盛岡にて

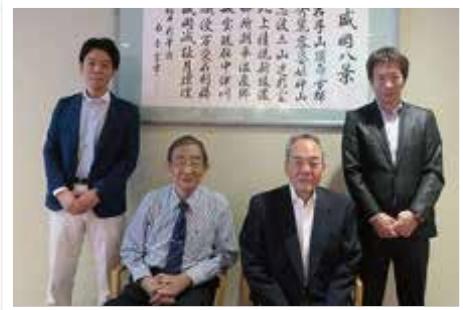


2016年米原市にて
芝浦工業大学システム理工学部
生命科学科 教授
福井 浩二先生



例年の研修会風景

工場見学



千代田国際クリニック院長
永田 勝太郎先生(左から2番目)



2019年のシンポジウム 「遠赤外線加工寝具の可能性」

2019年10月19日 エクシブ琵琶湖にて



東京工業大学教授 **箭内 博行先生**

国立の睡眠研究施設において、遠赤外線加工寝具に関するデータを基に、基礎的な実験を行っていただく方向で進めております。睡眠導入寝具として効能・効果を示し、医療の認可を取る方向で動いているところです。

内科医 笠木 伸平先生

リウマチ膠原病という難病を治したいという思いで、より専門な医師を目指してきました。リウマチ、膠原病の患者さんは、薬の副作用で身体はボロボロです。薬による副作用を少しでも減らす治療を勉強するために海外に留学していました。そこで必要だと考えたのが東洋医学です。また海外から帰って来た頃に不眠やストレスについて興味を持つようになりました、心理学を取り入れました。

クリニックではカウンセリングによる治療も行なっています。ストレスを抱えている人は不眠になりますが、また不眠の原因も山ほどありますので、カウンセリングをしながら様々な手法で治療を行っています。何とか薬に頼らずに世界をつくるということ、何よりも皆さんが自分自身で知識を持ってケアができる、そんな世の中にしたいと思い活動しています。遠赤外線加工寝具のことを知り、クリニックの看護師さん達に使ってもらい感想を聞くと、みんな気持ち良く眠れたと言い、私も良く眠れて朝すっきりという印象です。クリニックに来た患者さんも使えるようにしています。

やない ひろゆき
箭内 博行先生



内科学会指導医・リウマチ膠原病専門医
日本医師会認定産業医・未病セルフケア協会会長
みなと元町内科クリニック 院長

かさい しんpei
笠木 伸平先生

2019年 参加者の声

今回は夫婦で参加させて頂きました。皆様がとてもあたたかくて、たくさん笑うことが出来ました。遠赤外線加工寝具を今必要としている方々に伝えようと始めた心を思い出し、初心忘れず一人でも多くの方々に伝えたいと思いました。今日は素晴らしい生きがいを頂き、ありがとうございました。（Iさん）

今まで受けた研修の中で、ダントンで一番に充実した研修でした。今回初めての方も多くて安心しました。もっともっと初めての人に参加して知ってもらいたいです。（Iさん）

毎回新しい人と会えて嬉しいです。人柄の良い人の出会いは、新鮮で若返ります。（Nさん）

普段の自分では会えない先生方、スタッフの方々、全国から集まられた受講者の方々と会えた事が、今後の自分にとっての大きな財産となったと思います。受講者の方々の「社会で役立ちたい」というお気持ちが強く伝わり、とても気持ち良く刺激を受けました。（Kさん）

講師の方々に一流の先生をお招きして学べることは大変に意義深く、大切な経験をさせて顶きました。（Kさん）



遠赤外線加工寝具開発者
株式会社PMC 代表取締役
おおたに のりお
大谷 憲社長



医療法人トータルヘルス理事長
タカオカクリニック院長
おちあい ひろこ
落合 広子先生



都立駒込病院 脳神経外科 部長
しのうら のぶただ
篠浦 伸禎先生

私は営業の仕事をしているので、社長のお話はすべてに通ずる話であり勉強になりました。また睡眠がいかに大切かということに初めて気付き、この情報を知らない方にも伝えたいと思いました。健康が一番です。これからも日々感謝して、残された人生を悔いの無い様に大切に生きていきたいと思います。（Mさん）

現在、日本の医療の課題、高齢者の医療、医療費の増大がますます大きくなっています。現場の一線で働いていらっしゃる医師の講義を聞く機会に恵まれたことを感謝いたします。（Oさん）



何をわからず参加してしまい、さらっと後ろで聞いて…なんて思っていた3日前がうそのようで、夢のようです。皆さんのお心温かいお声と、接していくだけれど心が洗われるような3日間になりました。（Mさん）

軽い気持ちで参加しましたが、予想外の学びがありました。そして大変すばらしい方々とお知り合いになれました。自分の本業である弁理士業も改めて振り返り、人の役に立とうと決意を新たに致しました。また遠赤外線加工寝具も、もっと人に勧めてみようと思います。（Kさん）

自分の本気度がまだまだ足りない事、事業の想いが大切である事、自身の殻を破る事など、大切な気づきをいただけました。結局は自分自身が変わり、実践していく事です。これは人生において全てに通じる事だと思います。（Hさん）

遠赤外線加工寝具開発者 大谷 憲社長

薬剤師になった私のことを一番に喜んでくれた祖父が寝たきりになり、最後は薬漬けで苦しんで亡くなったのをきっかけに「薬以外の方法で人を健康にできないか」という想いで製薬会社を辞め、17年前に株式会社PMCを立ち上げました。病人や寝たきりのお年寄りを救うために、寝ながら健康になってもらうために、電気を使わずに体温を上げ、血流を良くし、代謝・免疫力を高めるものを作りたい、それが遠赤外線加工寝具の原点です。

健康は人間の永遠のテーマであり、健康に役立つものだけを扱いたいという理念の元、現代人に適している“寝ながら健康になる寝具”、裏付けされた機能性のある寝具として遠赤外線加工寝具を広めていくことで、医療費削減、薬害からの脱却、薬漬けのお年寄りや病人を救う、病気を減らすことにつながっていると信じています。

公衆衛生医 落合 広子先生

遠赤外線加工寝具に一番期待するのは対ストレスです。というのは元をたどっていくとストレス、何かどこか無理をしている部分がある、そこを押さえつけていくと体がストレスを感じて血管が収縮し、将来的に病になるわけです。血管の収縮、その時点で遠赤外線加工寝具を使っていただければ、将来どんな病気になっていたかも知れないところを、そこで血流を良くして予防できるのではないかと思います。もちろん病気の予防だけでなく、血流が良くなると脳の機能が良くなるので色々な意味でその方の脳力がアップして、社会的にも社会を良くしていくことにもつながるかと思います。

脳外科医 篠浦 伸禎先生

まさに波動医療ですね。やはり遠赤外線加工寝具はエビデンスが高いと思います。これだけ出してきて充分信じるに値すると思うし、良く眠れるのは事実だと思います。原理もきちんとされていて、これから伸びるのかなという感じがしますね。

遠赤外線加工寝具を使用することで視床下部も元気を取り戻します。
体の血流が増えて熟睡できるため、
昼間は交感神経が刺激され、自律神経が整います。

脳外科医 篠浦伸禎